

「ガストリン」 検査内容変更のお知らせ

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素より格別のお引き立てをいただき、厚く御礼申し上げます。

さてこの度、下記項目につきまして検査内容を変更させていただきますので、取り急ぎご案内いたします。

誠に勝手ではございますが、何卒ご了承の程お願い申し上げます。

謹白

記

対象項目

● 4090 ガストリン

項目コード	検査項目	備考
4090	ガストリン	保険適用となる測定試薬への変更のため

※変更内容については裏面をご確認ください。

変更期日

● 令和5年6月7日(水)受付日分より

●ガストリン

体外診断用医薬品の承認および保険適用に伴い、測定試薬を研究用試薬から体外診断用医薬品へ変更いたします。

▼現法と新法の比較

変更内容	新	現
検査項目名	ガストリン	同左
項目コード	4090	同左
検体量	血清 0.5 mL	血清 0.7 mL
容器	01→02	同左
保存方法	必ず凍結保存してください	同左
所要日数	3～7日	6～12日
検査方法	RIA PEG法	同左
基準値(単位)	11.9～46.9 (pmol/L)	60以下(参考値) (pmol/L)
報告範囲(単位)	11.4未満、11.4～99900000 (pmol/L)	15未満、15～99900000 (pmol/L)
桁数	有効3桁、整数8桁、小数1桁	有効3桁、整数8桁、小数0桁
検査実施料	101点(「D008」内分泌学的検査「9」)	-
判断料	144点(生化学的検査(Ⅱ)判断料)	-
備考	安静、空腹時(10時間以上空ける)に採血してください。 血清分離後、速やかに凍結保存してください。	空腹時に採血してください。 採血後、冷蔵にて血液の凝固を確認し、速やかに低温(4℃)にて遠心分離してください。血清は必ず4時間以内に凍結保存してください。

※検査内容について、上記以外の変更はありません。

●参考文献

花石 智子, 他: 医学と薬学 80(5):513～520, 2023. (測定方法参考文献)

河本 泉, 他: 日本内分泌・甲状腺外科学会雑誌 33(2):97～100, 2016.

(臨床的意義参考文献)